

丹波市中学校人権学習交流集会

7月31日、丹波市の中学校が交流し、人権について学習を深め、さらに人権に対する意識を高めるため、丹波市中学校人権学習交流集会が市島中学校において開催されました。青垣中学校からも人権ハピネスのメンバーが多数参加し、自校の人権ハピネスの取組を全体会で発表したり、講演を聴いたり、講演会の後に分散会で意見交流をしたりしました。今年度の講演は2つ。1つは、「差別ってなに？ 正しく知って正しく伝える！」と題した北谷錦也先生の同和教育についての講演。もう1つは、「いまこそ外国人との共生を考えよう」と題した文公輝先生の外国人問題についての講演でした。どちらも実体験を交えた分かりやすい内容の講演で、参加者の多くがメモを取りながら熱心に聴き入っていました。また、講演後の分散会では、参加者が10人程度のグループに分かれ、感じたことや気づいたこと等を交流し合い、他校の参加者の多様な考えや意見に触れながら自分の心にじっくりと向き合いました。

暑い中での交流集会でしたが、自らの意思で意欲的に参加した参加者の熱い思いによって、実り多い有意義な時間となりました。この会での学びが夏季休業中を含めた人権ハピネスの活動に活かされることを願っています。

